

強い農業・担い手づくり総合支援交付金成果目標の達成状況等について
(令和2年度当初予算分)

令和2年度に事業を実施した5地区の成果目標に係る令和4年度の達成状況は以下のとおりです。

(単位:経営体、%)

成果目標項目		目標年度 (令和4年度)	令和4年度の 目標達成状況 (上段:計画、下段:実績)	達成率 (%)
目 必 標 須	① 付加価値額の拡大	7	7 ----- 6	86%
	② 経営面積の拡大	7	7 ----- 6	86%
選 択 目 標	③ 農産物の価値向上		----- -----	
	④ 単位面積当たり収量の増加		----- -----	
	⑤ 経営コストの縮減		----- -----	
	⑥ 農業経営の複合化		----- -----	
	⑦ 農業経営の法人化	1	1 ----- 0	0%

◆達成状況に関する本県の対応

目標年度において、事業を実施した5地区のうち、3地区が目標未達成となった。
 目標未達成の要因は、①付加価値額の拡大については、コンバインの突発的な故障により経費が増加したこと、②経営面積の拡大については、地域の担い手との調整が不調、③農業経営の法人化については、新型コロナウイルス感染症の流行および物価高騰により、法人化に向けての計画に影響が出たことである。

目標達成に向け、①付加価値額の拡大については、専門家による経営診断を受ける、②経営面積の拡大については、農地中間管理事業や人・農地プランによる地域の話し合いの場を有効に活用する、③農業経営の法人化については、農業経営・就農支援センターを活用する。

県としても、早期に目標を達成し、事業効果が発現できるよう、適宜、進捗状況を確認していく。